



平成 30 年 10 月 30 日

各 位

上場会社名 株式会社東陽テクニカ
代表者名 代表取締役社長 五味 勝
(コード番号 8151)
問合せ先責任者 常務取締役 十時 崇蔵
(TEL 03-3279-0771)

中期経営計画策定に関するお知らせ

この度、当社グループでは、2019年9月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画（2018年10月～2021年9月）を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

記

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、重点市場と位置付けている国内の研究開発市場では、大幅な売上拡大が難しく、また、欧米を主とする海外メーカの代理店である当社グループは、海外メーカの経営方針変更による販売権喪失等のリスクを抱えております。そこで、成長市場への投資を通じた業容の拡大と、環境変化に影響を受けない新たな事業モデルの確立を目指し、過去3年間、成長のための投資活動を続けてまいりました。

当社グループでは、企業理念を一新するとともに、中期経営計画を策定し、過去3年間の投資活動を収益化することで、売上拡大を目指してまいります。

1. 企業理念

- ・“はかる”技術で未来を創る
はかる技術のリーディングカンパニーとして、豊かな社会、人と地球に優しい環境創りに貢献する。
- ・テクノロジー・インターフェイス
最先端の計測ソリューションを世界の産業界に提供し、技術革新を支援・促進する。
- ・企業価値の向上
計測システム・製品・サービスを創造し続けることで企業価値を向上させ、ステークホルダーと社員に繁栄をもたらす。

2. 中期経営計画達成のための経営方針

- ① 自動車産業への注力
 - ・トレンドの技術分野に商材と経営資源を集中
 - ・研究開発成果を組み合わせオンリーワンソリューションを提供
- ② 海外事業の伸張
 - ・販売網の拡大、販売権の拡充
 - ・中国や北米のEV、自動運転車の研究開発市場に向けて販売体制を強化
- ③ 新しい事業モデルの確立
 - ・自社製品の企画・開発体制を確立
 - ・3年間で約20億円の開発投資

3. 経営目標数値

	2018年9月期実績	2021年9月期目標	対2018年比
売上高	23,590 百万円	26,000 百万円	+10.2 %増
営業利益	1,427 百万円	2,000 百万円	+40.1 %増
ROE※	4.1 %	5.0 %	—

※自己資本当期純利益率

4. 資本政策

当社グループでは、株主の皆様への利益還元を重要な経営政策と考えており、健全な財務体質を維持することを前提に、従来通り、配当性向の下限を親会社株主に帰属する当期純利益の60%程度とし、経営環境を勘案した積極的な配当を行ってまいります。一方で、資本効率の向上のために自己株式の取得を適宜検討してまいります。

なお、本中期経営計画に関する詳細資料は、下記当社ホームページに公開しております。

(URL : https://www.toyo.co.jp/company/medium_term/)

※本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料は、記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。

以 上